



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815
電話・FAX:0743-92-0346
発行人:館長 藤田美佳

夏至

まもなく夏至(21日)を迎え、月末は夏越の祓です。夏越の祓は、この半年をふりかえって、厄災を祓い、残りの半年の無病息災を祈る神道の行事です。子どもの頃から「茅の輪くぐり」を経験してきましたが、関西に来てからは、和菓子の水無月を食すのも定番となりました。

一方 私が生まれ育った地域では、6月になると、熊笹の葉でもち米を三角に包んだ笹巻き(拙宅では「米っこ巻き」と呼んでいました)を作り、火を通したものを五つずつ束ねて軒先に吊るしておいて、食べる分だけその都度引き抜き、湯通しして、青大豆のきな粉をまぶして食べるのが季節の定番でした。今と違って入梅の時期は気温が高くなかったので、冷蔵庫に保存するのではなく、涼しい軒先に下げていました。この風習について調べてみたところ、旧暦の端午の節句に食す粽でした。このようなもち米の笹巻の粽は、北前船の文化の影響が残る秋田・山形・新潟の日本海側で見られる風習だそうです。今年は本号の発行日が旧暦5月5日に当たりますので、遠く離れた地域の話ですが、紹介させていただきました。なおこうした食文化・郷土食は、農水省のウェブサイトで紹介されています。また月ヶ瀬公民館では、社団法人農山漁村文化協会の『聞き書き奈良の食事』を所蔵していますので、関心をお持ちの方は、ご覧ください。

こんな講座がありました!

いっしょに遊ぼう 5/26,6/10



5月はキッズヨガ、6月はリトミックを行いました。月ヶ瀬こども園の園児のみなさんや、地区内の未就園児と保護者が参加し、楽しく交流しました。6月は月ヶ瀬診療所で研修中の奈良県立医大生も参加しました。

プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 -青梅- 6/3

日韓の梅文化を学び、梅の砂糖漬けとエキスを仕込みました。



プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 -梅干し- 6/18

毎年恒例の梅干し作りは、歴史学習、梅採り、仕込みをしました。



茶芽っ子クラブ 5/27



今年度初回は、恒例の子アダンスです。元気いっぱい楽しみながら、最新のヒット曲に合わせて踊りました。

月ヶ瀬防災講座 6/4



月ヶ瀬中学校区地域教育協議会との共催で、月ヶ瀬こども園児、月ヶ瀬小中学校の児童・生徒、地域住民が参加して、避難訓練と防災学習(避難所運営ゲーム HUG、新聞紙スリッパ作り、紙芝居)を行いました。講師は月ヶ瀬地区防災防犯対策協議会の防災士の方々が務めました。

夜の図書室 6/5

～読むを語る・読むとつながる～

初の試みで、テーマはマンガです。多くの方が集ったおかげで多種多様なマンガが揃い、予想を超えた盛り上がりで、楽しいひとときでした。



月ヶ瀬名画座 6/17

アカデミー賞外国語映画賞を日本で初めて受賞した「おくりびと」を鑑賞しました。内容もさることながら、主人公の所作の美しさと四季の景色が印象的でした。



□■□ 7月に開催する講座 □■□

梅の里学級

令和8年7月1日(水) 午後1時30分~3時
 内容:大人が楽しむ紙芝居
 「35年目のラブレター」、「すごいぞ!月ヶ瀬」
 対象:月ヶ瀬地区の65歳以上 参加費:無料

いっしょに遊ぼう

令和8年7月9日(木) 午前10時~11時
 内容:パネルシアター 参加費:無料
 対象:月ヶ瀬地区の乳幼児と保護者



月ヶ瀬女性学級

令和8年7月11日(土)
 午前9時30分~11時20分
 内容:ヨガ 参加費:無料(貸出マット有)
 対象:月ヶ瀬地区在住・在勤の女性



移動図書館

今回は7月17日



8月蔵書点検のため休み, 9/18,10/16,
 11/20, 12/18,1/15, 2/12, 3/19

各回とも金曜日 午後2時50分~3時30分
 ■年間の予定は、各自治会の掲示板に掲示して
 いただいております。確認の際にご活用ください。

【移動図書館の利用について】

- ★1か月、1人10冊まで借りられます。
- ★市立図書館蔵書のリクエストもできます。
- ★大型紙芝居を依頼することもできます。
- ★インターネットで予約して
 移動図書館で受け取れます。

■市立図書館
 貸出券の作り方
 →



奈良市生涯学習財団

<https://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー

施設紹介→

月ヶ瀬公民館→
 公民館だより



夜の図書室 ~読むを語る・読むとつながる~

会場:ONOONO

※奇数月はオノオノ、偶数月は公民館で開催します。

日時:令和8年7月3日(金)午後7時~8時30分

月に1度金曜の夜に、ゆったり、のんびり 本好きが集い、語
 り合う会です。テーマは参加者で話し合っ決めていきます。

今回のテーマは「青い本」です。装丁や表紙が青い色の
 本、青春・海・空など青にまつわる内容の本など、あなたが考
 える「青」を扱っている本をご持参ください。

季節の彩り寄せ植え

日時:令和8年7月18日(土)
 午前10時45分~12時15分

材料費:1000円

対象:奈良市在住・在勤の小学生以上

定員:12人 申し込み締切:7月2日(木)



プチ田舎暮らし・月ヶ瀬

◆烏梅 令和8年7月25日(土) 午前10時45分~
 12時30分 烏梅と紅の歴史について学びます。試飲・
 持ち帰り烏梅付き。材料費:900円 定員15人 申し
 込み締切:7月10日(金)

◆月ヶ瀬茶 令和8年7月29日(水) 午前10時45
 分~正午 夏に味わう冷茶の煎れ方を学びます。
 材料費:500円 定員10人 申し込み締切:7月17日
 (金)

※詳細は、しみんだより または奈良市生涯学習財団
 のウェブサイトをご覧ください。

月ヶ瀬俳句会【五月】

ベル型の鈴蘭咲きてま白の美
 白雲のちぎれてとんで夏に入る
 山辺の道の挽歌の歌碑に蝉
 麦秋や昭和を語る蓄音機
 マーガレット恋占ひを誘ふ白
 マネキンの服の替はりて夏に入る
 幾百のワーゲン集う五月晴
 新茶摘む赤き襷の細い指
 十本の指黒く染め露を剥く
 夏来るきらめく波と子らの声
 焙炉師の手慣れた手つき新茶もむ
 立夏なり指で作ったファインダー
 本年が最後と添へて新茶着く
 コーラスは心一つに聖五月
 椿落つ案外軽き音のして
 閑宿のぼったり床几夏つばめ
 ペリパリと新聞開くみどりの日

利明
 由姫子
 旅人
 節子
 かつ野
 ふみ子
 巨生
 定代
 知里
 白鯨
 朋子
 卓
 豊美
 和代
 すま
 すま
 ますみ
 新哉